

## 第8回（平成25年2月）理事会の記録

節分・立春が過ぎたというのに、まだまだ寒い日が続いているが、あちらこちらから梅の花だよりも聞かれ、確実に春の息吹が感じられるようになってきました。  
パナソニックリゾート大阪の庭の一本の紅梅が満開であった。関西に春を告げる、奈良東大寺二月堂の修二会のお松明も3月1日から始まる。寒さももう一辛抱であろう。  
そんな折柄の今年度最後の理事会であった。

- (1) 日 時 : 平成25年2月17日(日) 10:00~14:40
- (2) 場 所 : パナソニックリゾート大阪 第4会議室
- (3) 出席者 : 立入会長、国領・林(正)副会長、安田特別理事、藤田・内片・山添・谷川・長谷平野・藤浪各理事、…敬称略
- (4) 議事内容 (議長; 立入会長)  
配布資料: 湖風会 工学部学友会の事業担当内容(2改)  
湖風会「工学部学友会」同好会実施要綱 改定(案)  
平成25年度「工学部学友会」活動計画(案)  
平成24年度「工学部学友会」活動実績  
第3回 技能伝承セミナー(案)  
人材育成・活用セミナー(京都産業育成コンソーシアム)パンフレット  
中信ビジネス情報誌 ANODA 2012 No.110  
滋賀県立大学 公開講義へのご招待  
県大 jiman 第12号 012

### 1、立入会長の挨拶(要旨)

ただ今から第8回目の学友会理事会を開催させていただきます。本年最初の理事会になりますが、今さらですが本年も宜しく申し上げます。  
今週に入って寒い日が続いていますが、私の住まいの近くに田村神社があり今日厄除大祭が行われます。その日はいつも雪が降り、それが済まないといわれないといわれています。今日もチラついていました。  
プリンスホテルで会議があった折、滋賀県庁会計管理局 杉野参事(前県大学生、就職支援グループ統括)を表敬訪問、挨拶と学友会の近況を30分ほどお話し、本日配布の県大関係種種を県庁内で頂きました。  
年頭所感でも述べましたように一歩でも前進したいということで頑張りたいと思います。今日は年度末でもあり、本年度の総括、来年度の計画などについて議題に沿って審議頂きたいと思います。

### <討議事項>

### 2、「工学部学友会」の事業担当内容 改定(2改)について・・・添付資料参照

理事の就退任等の変更があり、事業担当内容の見直しがなされ、理事会で承認された。

- ① 連携推進チームの実施項目に、卒業会員のクラス会開催支援を追加。
- ② ゴルフ同好会の世話人を、立入、平野⇒立入、小谷口とする。
- ③ 事業担当チームの名称を、「連携推進チーム」「名簿管理チーム」「HP 維持チーム」「活動支援チーム」とする。
- ④ 理事はいずれかのチームに属し、活動を担うものとする。

### 3、「工学部学友会」同好会実施要綱の改定について・・・添付資料参照

平成 25 年度より、湖風会より同好会への助成金の支給が無くなるのに伴い、同好会実施要綱の改定が提案され、原案通り承認されました。

年間の助成金を 10,000 円から 5,000 円に変更し、平成 25 年 4 月 1 日から適用する。

### 4、平成 25 年度理事会開催日程について

下記の日程とするが、同窓会館が完成するのでいずれかの理事会を同窓会館で開催することの提案があり、理事各位の賛同が得られた。しかし、会館の利用規定が不明であり、例えば土日の利用が可能なのか？ その場合昼食の手配が可能なのか？ 費用は？ 等々を松下理事に確認して頂き、4/14 日の理事会で説明してもらった上で、具体的な日程を決定することとした。

4 月 14 日（日）；パナソニックリゾート大阪

6 月 16 日（日）；ザ・草津タワー

8 月 25 日（日）；パナソニックリゾート大阪

10 月 20 日（日）；ザ・草津タワー

12 月 8 日（日）；パナソニックリゾート大阪

2 月 16 日（日）；ザ・草津タワー

① 会館を利用するだけではもったいないので、大学の施設の見学とか、先生方との交流とかを合わせて考えたらどうかという意見があった。そうするためには土日は避ける必要がある。

② 総会は 2 年に 1 回という巡りで行くと平成 25 年度となるが、会計年度に合わせたい。また、平成 25 年度末（H26/3 末）に役員任期が切れることもあり、平成 26 年 5 月頃の開催ではどうかという提案があり、基本的に了承された。

### 5、「工学部学友会」の事業内容（活動方針）について

① 会員と湖風会及び県大工学部との連携について・・・松下理事欠席のため国領副会長が代理

#### a) 湖風会関連報告

1) 2 月 16 日 ; H24 年度第 5 回役員会開催

1、 討議内容は、旅費規程、県大との窓口の一本化、平成 25 年度事業計画、同窓会館の開設について、総会提出議案、各支部・委員会からの報告等であった。  
詳細は後日報告される。

0、 県大と湖風会の意見交換について

役員会に続いて、県大との意見交換が行われた。県大側の出席者は、川口副理事長、菊池教育担当理事、連地域連携学生支援担当理事、布野研究評価担当理事、山岡事務局次長、水野学生就職支援グループ統括の 6 名です。

席上、学友会の歩みと現状を説明する機会を得たので、資料を示し説明を行った。他の地域支部のような抽象的な話ではなく、具体的な内容であったので好評であった。説明を受けて、理事から湖風会に大学の教員（又は退職教員）を役員として加えてもらえないかという提案が出たとのこと。

ハ、 大田理事長の持論である「Home Coming Day」（卒業生が母校を訪ねて交流を図る）への対応を湖風会に依頼された。

ニ、 平成 26 年に県大 20 周年を迎える。県大と湖風会が一緒になったイベントを 1 テーマ位できないかという提案があった。

ホ、 同窓会館建設資金の寄付は、1067 名、8,607 千円。目標にほど遠い状況であり、次の湖風会誌を送付する折に再度寄付のお願いをする方向で検討されている。

② 同好会活動について・・・各世話役

a) ゴルフ同好会・・・立入世話役

6月1日 オレンジシガ CC で第13回コンペ開催を予定している。

3月中には、関係者に案内をする。

b) テニスの集い・・・林世話役

今年10月26日(土)～27日(日)に県大テニスコートで開催予定にしている。

4月に幹事が集まり打ち合わせを行う。

c) ウォーキング&小旅行・・・国領世話役

今年も5月10日に実施すべく計画中である。行き先は奥琵琶湖方面とし、JR米原駅に集合、貸し切りバスで、賤ヶ岳(ロープウェイ)。雨の場合は、長浜城→西浅井の国民宿舎 つづらお荘で昼食(レストランで会席またはうなぎのじゅんじゅん)→つづらお崎展望台→渡岸寺観音堂→お土産店→JR米原駅を予定している。

d) カラオケ愛好会・・・内片世話役

今年度も12月の理事会後に開催を予定している。

e) フォト愛好会

11月24日(日)に開催したい。行先などは今後計画する。

出来たら写真展の鑑賞を合わせてできるように計画してほしいという意見があった。

③ 名簿管理について・・・国領副会長

a) 学年幹事向けのアンケート調査について

1月17日 大阪市立生涯学習センターで名簿管理チームの最終打ち合わせを行い、1月21日発送した。

辞退とか、住所不明で返送されたものがあったが代替者を決定して対応した。

代替者への追加を含めて、メール便対応94名、メール対応6名、計100名に発送。

2月15日締切りでお願いしているが、現在返信が23名にとどまっている。

手分けしてプッシュする。

b) アンケート結果は5月に名簿管理チームで解析し、今後の活動の参考とする。

④ 「工学部学友会」HPについて・・・山添リーダー

a) ドメインの変更について

現状；初期ドメイン <http://h-genkikai.sakura.ne.jp/> (請求書払い：1,815円/年)

ログインドメインが <http://genkikai.com> (クレジット払い：1,800円/年)

となっている。年1回の更新の時期に来ているので、ログインドメインを変更したい。

結論としては、現初期ドメイン(本アドレス)とログインドメインをそのままとし、新規 <http://k-gakuyukai.jp> (3,800円/年+請求書払い315円=4,115円)を取得する。今後、印刷物には新ログインドメイン(<http://k-gakuyukai.jp>)を記載する。

(今後、<http://genkikai.com>、<http://k-gakuyukai.jp>のどちらからでもアクセスできる状態とし、新規ログインドメインを周知させる。来年3月には、<http://genkikai.com>は解約する。)

b) HPに会員情報として、日刊工業新聞掲載の記事を転載したが、HPへの掲載には著作権料が必要であるとのこと。事務局で手続きを行う。(税込5,250円/年間)

c) (株)イシダの会社訪問記中にフルネームを記載した方から削除を申し込まれ、これに対応した。事前に了解は得ていたが、今後留意すべきである。

HPトップページに、『●掲載中の写真で、問題のある方は上記のメールにて連絡をお願いします。』と掲載しているが、フルネームについても注記を記載するか検討する。

d) HPの作り方で技術進歩と作成の規格変更に伴い、フレームレス化の方向にある。今後の検討課題とする。

⑤ 県大工学部の活動支援について・・・立入会長

a) 工学部支援会について

H24/12月に兵神装備(株)の支援会加入が決定した。(平成25年4月～)  
片岡製作所(京都)、ハセック(水口)にアプローチをしている。

b) 京都ビジネス交流フェア2013について

2013年2月21～22日に京都パルスプラザで開催される「京都ビジネス交流フェア2013」に県大の京都府内の企業からの認知度のアップ、就職支援、産学連携を図るため「きょうと連携交流ひろば2013」に滋賀県立大学として参加することが決定している。時間があれば是非視察して下さい。立入会長は、長濱製作所が出展されているので2日間会場に常駐される。

又、京丹後市の佐々木製作所(社長 佐々木信一郎氏 S39C卒)も出展されているので会期中にコンタクトをとってみるとのこと。

c) 京都工業会の専務理事から、会員企業に滋賀県立大学の認知度を上げるために、どしどし大学側から情報を発信してほしいといわれている。

d) H25/3/6 京都ガーデンパレスで行われる「人材育成・活用セミナー」で「人が育つ町工場の魅力について」の演題で、立入会長が講演される。

又、3/28 京都工業会館で行われる第3回 技能伝承セミナーでも、「5S-5T活動をベースとした技能伝承について」という演題で講演される。県大から中川教授が出席される。

e) 企業訪問の候補企業として、山科精器さんに学生50名位の見学を打診したが、30名位なら受け入れられるが、50名では難しいと言われた。例えば、2回に分けるとかを安田教授に検討していただく。

f) 「活動支援チーム」の打ち合わせを、3/26(火)18:00から長濱製作所で開催する。JR西大路駅に17:30集合とする。

その折に、安田教授に工学部支援会の入会案内資料を5～6部持参してもらう。

⑥ 事務局・・・藤浪

a) 懇親忘年会/カラオケ愛好会の剰余金の処置について

H24/12/16開催の忘年会/カラオケの剰余金が11,450円ある。内10,000円を同窓会館建設資金の寄付することを提案し了承を得た。事務局で手続きを行う。残1,450円は学友会会計に繰り入れる。

b) H24年度活動実績/H25年度活動計画について

年度末になるのでH24年度の活動実績とH25年度の活動計画をまとめて、4月の理事会に諮り承認を得る必要がある。原案をお示ししているので、各担当で追記/訂正をお願いしたい。事務局藤浪宛連絡をお願いします。

c) 今年度湖風会から活動助成金として150,000円支給を受けている。

内訳は同好会の助成50,000円、活動助成金として100,000円である。同好会については実績報告を、活動助成金については会計報告を湖風会に提出する必要がある。事務局で取りまとめて松下理事経由で報告するが、テニス同好会の報告が挙がっていないので、簡単に纏めて頂く。(林副理事長→藤浪)

又、H25年度の活動助成金として、今年度と同額の100,000円を申請する。

学友会に立替金がある方は、3/20までに藤田会計担当理事まで連絡願います。

⑦ その他・・・杉本理事の理事退任願いについて

杉本理事から立入会長宛に理事を退任したい旨の連絡があった。国領副会長に電話で状況を確認して頂いた。ご本人は復帰を目指し懸命にリハビリに努められており、医師もその

成果を認めているところである。ただ、ご本人として回復が進み学友会に復帰する事が望みであったが、発病して間もなく3年ともなると、いつまでたっても復帰出来ない事が、今度は逆に重荷となり、ストレスを感じるようになってきたとのこと。当該疾患にとってストレスは回復・再発予防にとって大きな障害となり、退任して気を楽しにしてリハビリに努めたいとのことでした。

理事は退任しても学友会の会員（一兵卒）として行事には参加していきたいとのことで、いつの日か元気になられて復帰できるようになった時には声をかけさせて頂くこと条件に、残念であるが退任を理事会として了承した。立入会長からご本人に連絡する。



次回、第9回理事会（理事会総会）開催予定

日 時；平成25年4月14日（日）10：00～

場 所；パナソニックリゾート大阪 会議室

議 題；別途案内

以上

## 湖風会 「工学部学友会」同好会実施要綱

### 1、実施計画の立案と提出

- ① 世話役（正・副）が年1～2回の実施計画（それ以上も可）を立案し実施するものとする。
- ② 計画の立案は、「工学部学友会」の年間活動計画を作成する時期（毎年3月）とする。
- ③ 計画立案されたら、「工学部学友会」事務局に提出し、全体の年間活動計画に繰り入れる。

### 2、参加対象者と参加の呼びかけ

- ① 参加対象者は会員及び、「湖風会」、会員以外（配偶者・知人等）とし、広く門戸を広げる。
- ② 参加の呼びかけを行い、多数の参加者を募るものとする。

### 3、同好会の費用

同好会の費用は、参加者の自己負担とするが、同好会活動を奨励するため「工学部学友会」から次の要領で補助金を支給する。

- ① 本改定要綱実施の初年度（H25年度）は全同好会に対し、各 5,000 円を支給する。
- ② 初年度中に活動実績があった同好会は、引き続き 5,000 円を支給する。
- ③ 初年度に活動実績が無かった同好会には、次年度の補助金は支給しない。但し、初年度支給された補助金は返還しなくてもよいが、世話役が廃部を申し出て理事会で承認された場合は、支給済みの 5,000 円を返還することとする。
- ④ 新規に同好会を設立する場合は、世話役が理事会に諮り承認を得るものとする。理事会で承認された当該同好会には、承認された翌年度から補助金を支給するものとする。
- ⑤ 以降も同様とする。

### 4、実施後の報告

実施後の報告として、400 字程度の報告書と写真（最低でも 2 枚以上で多いほどよい）を速やかに HP 管理者に送付すると共に、直後の理事会で報告するものとする。

### 5、「工学部学友会」HPへの掲載

HP 管理者は、実施報告書と写真が提出された時点で、速やかに【同好会】のカテゴリに掲載する。実施計画に関しては、全体の活動計画に含み【活動計画・実績】のカテゴリに掲載する。

以 上

【来歴】

2012/04/01 「彦機会」同好会実施要綱を見直し、「工学部学友会」同好会実施要綱として制定。

2013/04/01 湖風会による同好会助成金制度の廃止に伴い、一部改訂。

2013/03/31 現在、学友会理事会承認の同好会

- ・ゴルフ同好会
- ・ウォーキング&小旅行
- ・フォト同好会
- ・カラオケ愛好会
- ・テニス同好会